

訂正

- 誤：2.外国人労働力の必要性
- 正：2.政府の取り組みと外国人留学生

留学生の就活から見た
地方V.S.東京
—地方のポテンシャル—

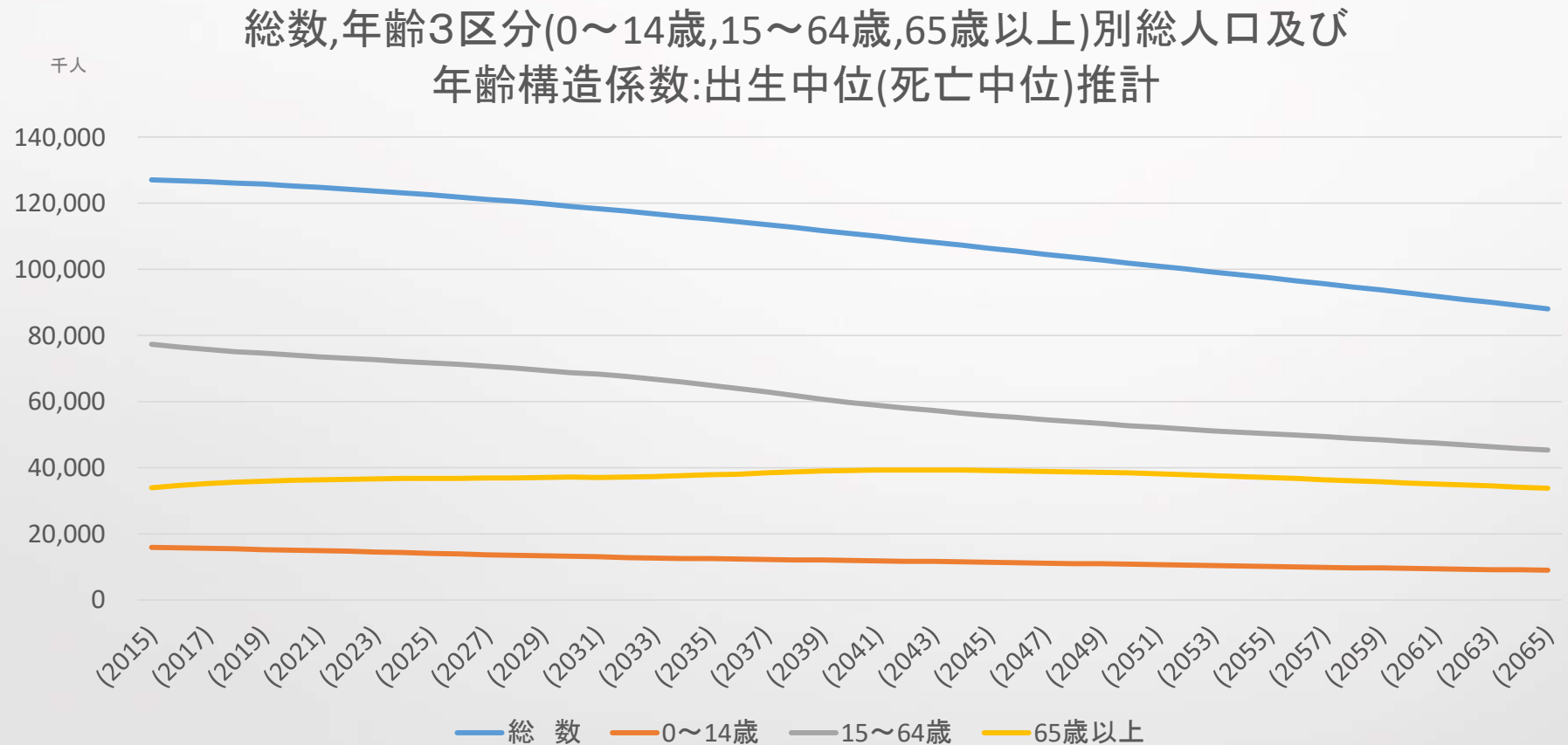
宇都宮大学 行政学研究室
神林、曹、鄭、王

アウトライン

- 日本現状
- 政府の取り組みと外国人留学生
- 留学生の日本での就職に対する思い
- 地方V.S.東京
- 地方の取り組み
- これから必要な取り組みとは
- 今後の展望

日本の現状

• 深刻化する人材不足



日本の現状

- 深刻化する人材不足

2019年卒の有効求人倍率

300人未満

9.91倍

300人から999人

1.43倍

1000人から4,999人

1.04倍

5000人以上

0.37倍

日本の現状

- このまま人材不足が続くと…。

企業が新しいことをしたり
今やっていることを維持したりすることが困難に。

→経済成長が鈍化

→最終的には社会保障費が足りなくなるかも…？



2030年問題



政府の**取**り組みと外国人留学生

- 労働力不足解決のための国の取り組み
- 魅力ある職場づくり
- 求人と求職のマッチング支援
- 能力開発支援
- 非正規雇用労働者の正社員化支援

政府の**取**り組みと外国人留学生

- 私たちが注目したのは…

外国人留学生



高い日本語力、日本文化への理解、高水準の教育

→日本で活躍してもらえる最高の存在！

政府の取り組みと外国人留学生

- 留学生の日本での就職の現状

大学を卒業して日本に
就職した留学生

約36% (2016年)

留学生の日本での就職に対する思い

- 留学生はどんなことを思っているのか

地方での
就活

東京での
就活

日本での
働き方



留学生の**日**本での就職に対する思い

- 地方での就活



地方での就職活動は**交通の面**などから考えて不便。しかも地方は**留学生向けの仕事**が少ない。

一方で就活セミナーや企業の説明会での参加者数が少ないため、**一つの企業と長く話す**ことができる。また、地方の企業はスケジュールや選考形式が**柔軟**。

留学生の日本での就職に対する思い

- 東京での就活



東京は地方より企業数が多く、就職支援団体も多いため**就職情報**が手に入りやすい。一方で、与えられる**情報量が多すぎ**てどれを選択してよいかわからないことがある。また、イベントやセミナー、企業説明会等は東京で行われることが多く、**交通費と時間**がかかり、その費用のためにアルバイトをすると**学業が疎か**になってしまっている。

留学生の**日**本での就職に対する思い

- 日本での理想の働き方



仕事の中で**母国語と日本語**を使う機会がある事

自身の**価値を発揮**できる職場
能力を高められる仕事

日本人の同僚と明るく和やかに、自分が**必要とされながら**働ける事

地方V.S.東京

• 就職活動 = 社会人になる入り口

×就職活動のしやすさ

○社会人としての人生が
充実したものになること

大事なこと

日本での暮らしに**求めていることを満たせること**



地方V.S.東京

- 就職活動 = 社会人になる入り口

『留学生が日本での暮らしに求めていることをより満たしているのはどちらか。』を考察



地方V.S.東京

- 留学生のニーズは何なのか

1 母国語と日本語



2 日本の文化やマナー



3 海外業務・海外出張



4 必要とされながら



5 慣れた生活環境



6 給与・待遇が良い



7 治安が良くて安全



8 自分の能力を高める



9 国際競争力が高い



地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

1 母国語と日本語



「仕事の中で母国語と日本語を使いたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

企業の絶対数から考えて東京のほうが圧倒的に多いため、使って仕事ができる機会が多い。

東京
トウキョウ

地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

2 日本の文化やマナー



「日本で仕事をしながら日本の文化やマナーを身に付けたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

日本で働く以上大きな差は生まれないと推測できるため、ドロー。

地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

3 海外業務・海外出張



「海外業務に携わり海外とやりとりをし、頻繁に海外出張に行き走り回っているような働き方がしたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

企業の絶対数から考えて東京の方が海外とやりとりをし、頻繁に海外出張できる企業が多いと推測できる。

東京
トウキョウ

地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

4 必要とされながら



「日本人の同僚と明るく和やかな職場で自分が必要とされていると感じながら働きたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

明るく和やかな社風かどうかは企業によりますが、地方のほうが人手不足が深刻であり、感じながら働くことができるという特徴があります。



地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

5 慣れた生活環境



「慣れた生活環境で暮らしたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

現在住んでいるところが慣れた生活環境であるため、東京で留学している学生よりも地方で留学している学生のほうが多い。



地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

6 給与・待遇が良い



「給与・待遇が良い所で働きたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

平均年収で見ると東京がトップである

東京
トウキョウ

地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

7 治安が良くて安全



「治安が良くて安全なところに住みたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

犯罪発生率で見ると、大阪、愛知、福岡、千葉、埼玉を除いては東京よりも地方の治安が良い。



地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

8 自分の能力を高める



「教育・研修制度が整っているところで働きたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

社員1人あたりの研修費ランキングで見ると、
すべての企業の本社が東京にある。



地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

9 国際競争力が高い



「国際競争力が高い企業で働きたい」というニーズに関して、地方と東京のどちらがニーズを満たすか。

Forbes誌の発表している世界の有力企業ランキング2000では、唯一愛知県のトヨタが10位以内にランクインしている。また、経済産業省が発表している国内のトップ企業100選16では24社がある。



地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？



V.S.



4-4

地方V.S.東京

- 留学生のニーズを満たすのは？

地方にもポテンシャルはある



どうしたらそれを活かせるのか

地方の取り組み

• 栃木県国際交流協会

- 留学生向け合同**企業説明会**
- 海外展開のためにグローバル人材を採用しようという**企業に向けたセミナー**
- 留学生に栃木県内の企業を知ってもらうための**バスツアー**

• 栃木県労働局

- 企業向けグローバル人材の**採用・活用促進セミナー**
- **インターンシップ事業**
- 外国人留学生のための**就活スタートセミナー**
- **企業説明会 & 交流会**

これから必要な取り組みとは

- 留学生積極採用企業コミュニティの形成
 - 留学生を採用したい企業が合同でイベント等を開催
 - 企業側の受け入れ体制強化に
 - 企業と学生の接点づくりに
- Point
 - 中小企業が点ではなく面で勝負できる



これから必要な取り組みとは

- 留学生と地方中小企業のマッチングイベント
 - パーティー形式のかしこまらない形のイベント
 - 双方のニーズの把握に
- Point
 - 気軽に参加でき、お互いを知れる



これから必要な取り組みとは

- 日本人大学生によるメンター制度
- 共に就職活動をする仲間を作る
- スケジュールやマナーを学ぶことができる
- 外国人と関わりたい日本人学生は多い
- Point
同じ学生という立場で、
いつでも気軽に相談可能



今後の展望

- 日本の地方にはポテンシャルがある。そのポテンシャルを最大限引き出すことができれば、外国人留学生にとって地方は東京以上に魅力的なものとなる。
- 東京も将来的には人口減少。地方での取り組みを活かし、V.S.ではなく手を取り合う。



ご清聴ありがとうございました